

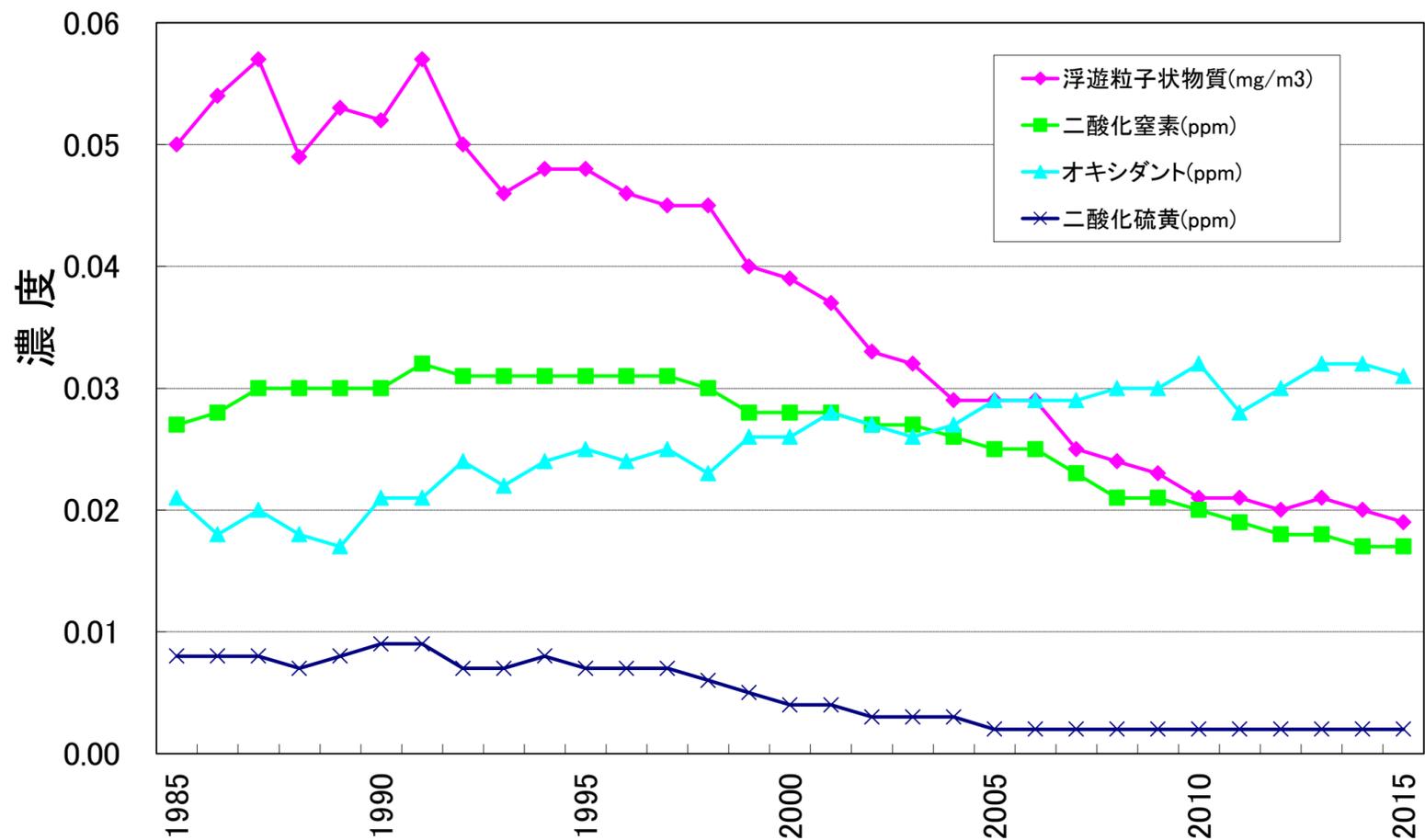
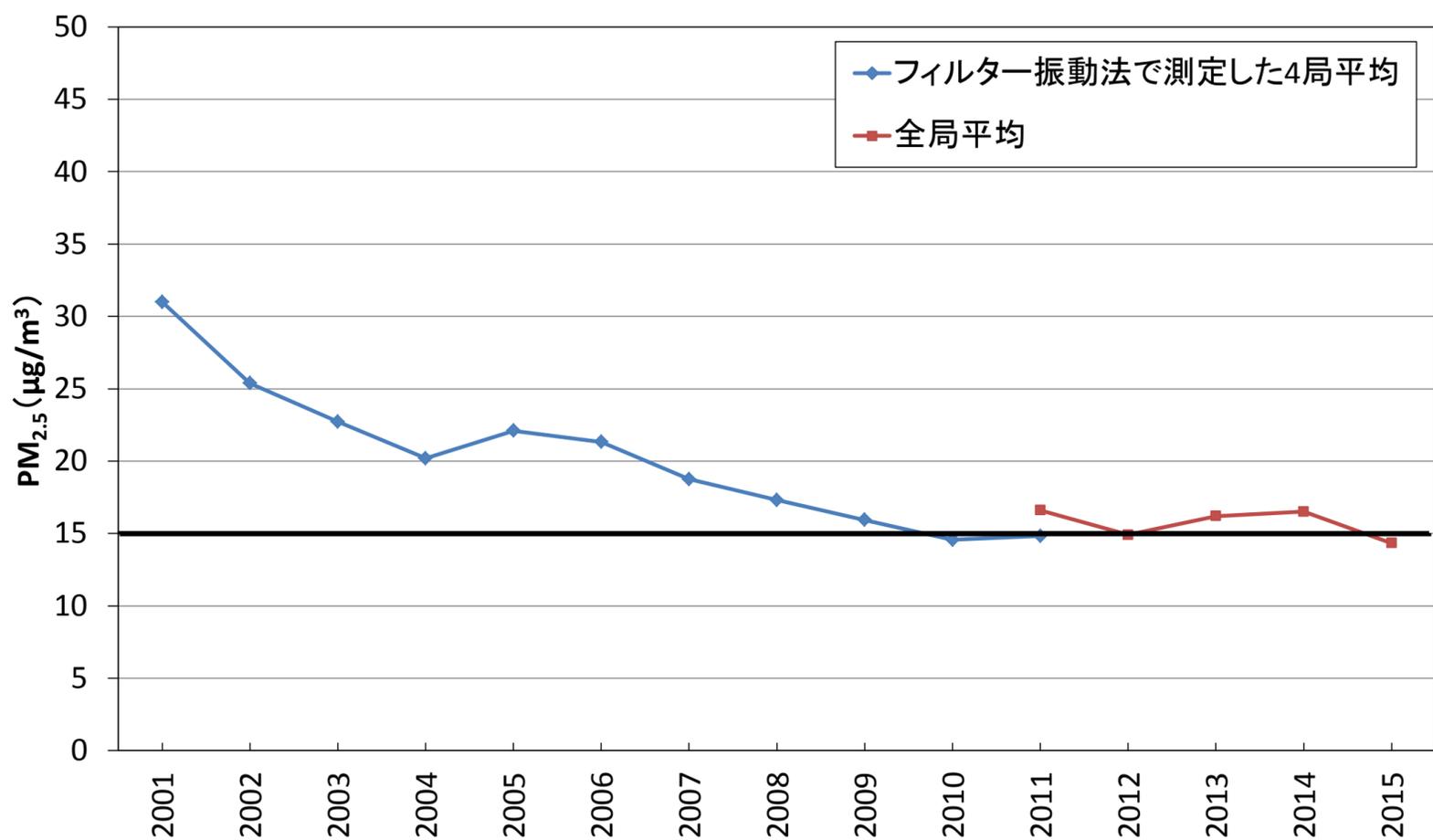
PM<sub>2.5</sub>の大気環境中濃度の状況

図1. 大気環境濃度の推移



\* 2001年から2011年までは、標準測定法が定められる前に、都が独自に都内4局においてフィルター振動法により測定した結果。  
 \* 2011年からは、標準測定法による測定によるもの。2011年は都内28局、2012年は都内55局、2013年は都内80局、  
 2014年は都内81局、2015年は都内82局の年平均値。  
 (フィルター振動法による測定値は、標準測定法による測定値に比べて低くなる傾向がある。)

図2. PM<sub>2.5</sub>濃度の推移

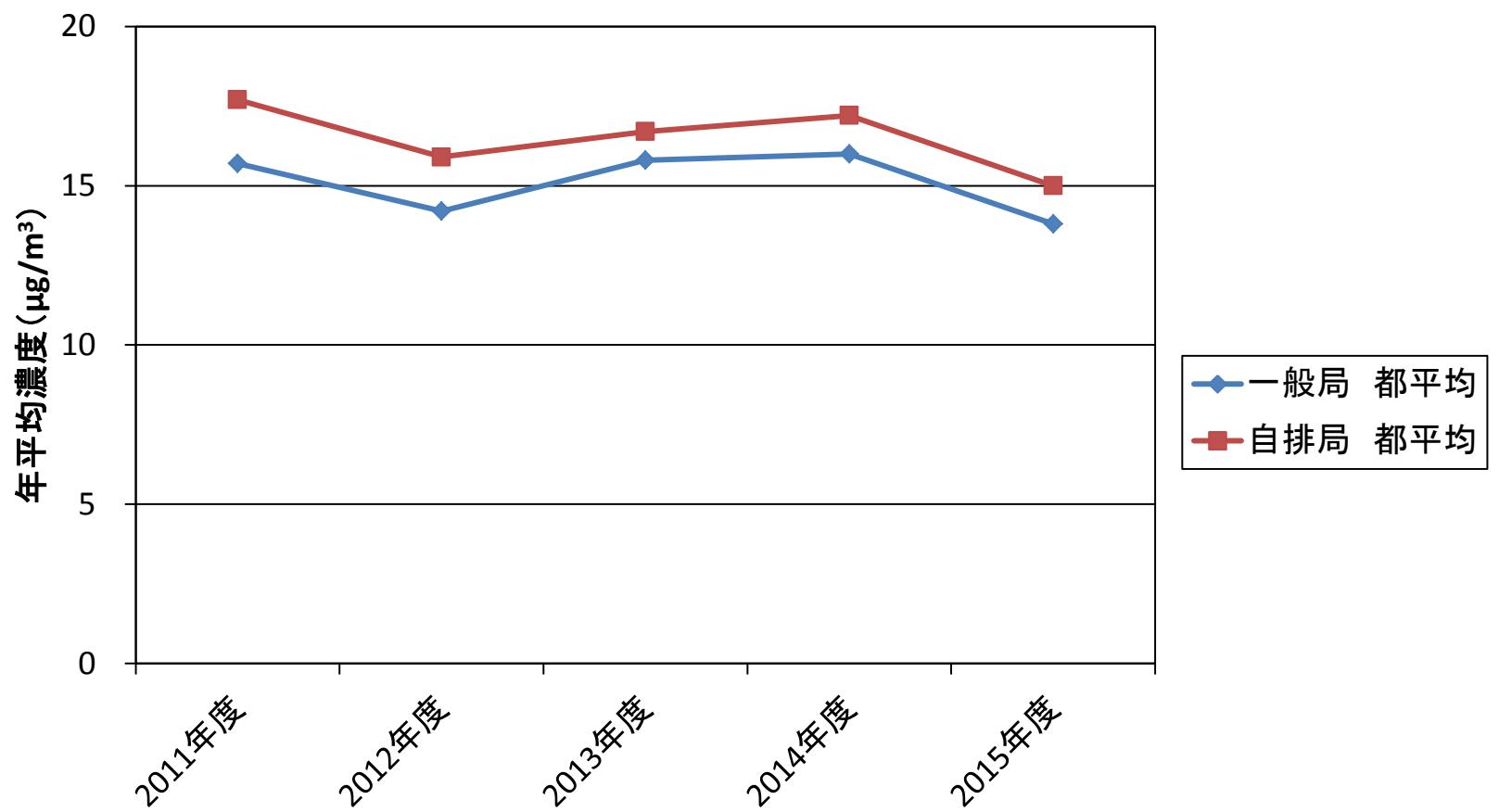


図3. 一般局・自排局のPM<sub>2.5</sub>濃度の経年変化(年平均値)

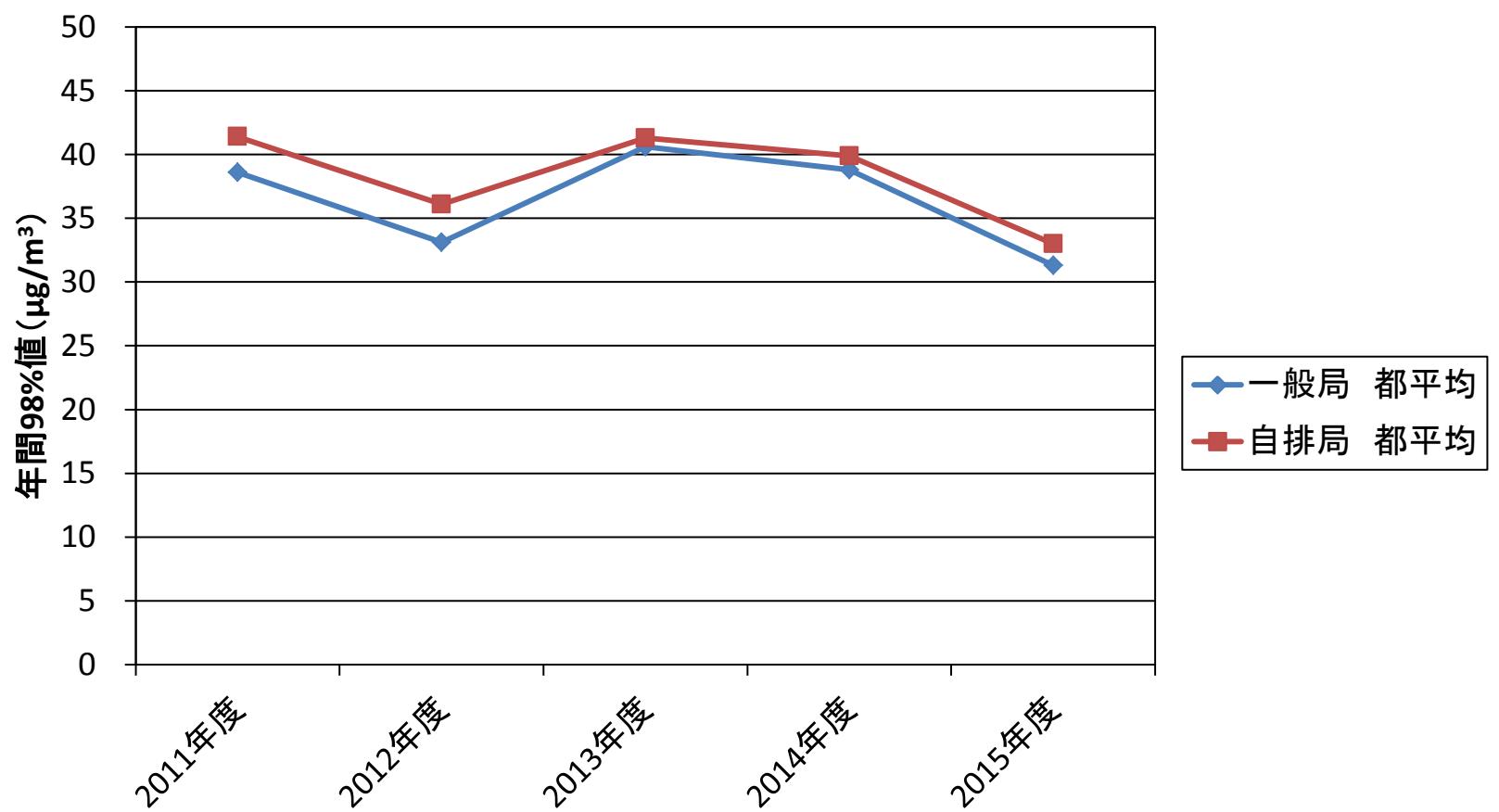


図4. 一般局・自排局のPM<sub>2.5</sub>濃度の経年変化(年間98%値)

PM<sub>2.5</sub>日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 超の日の月別状況

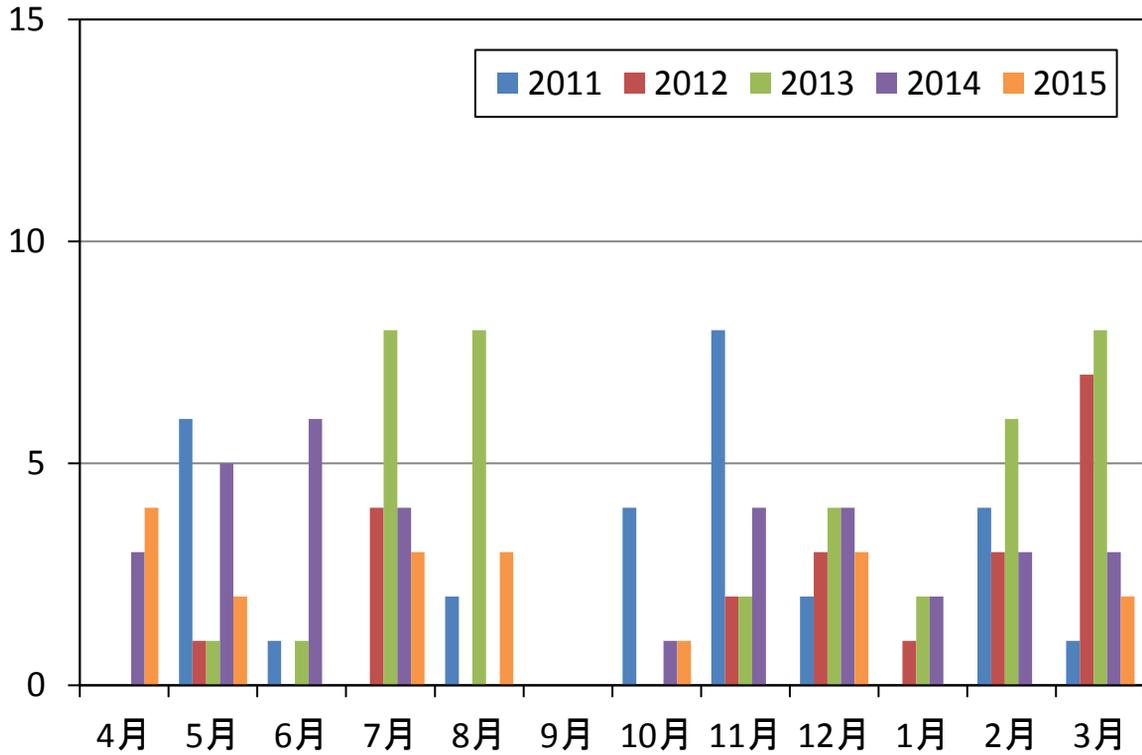


図5. 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 超過日数(一般局)

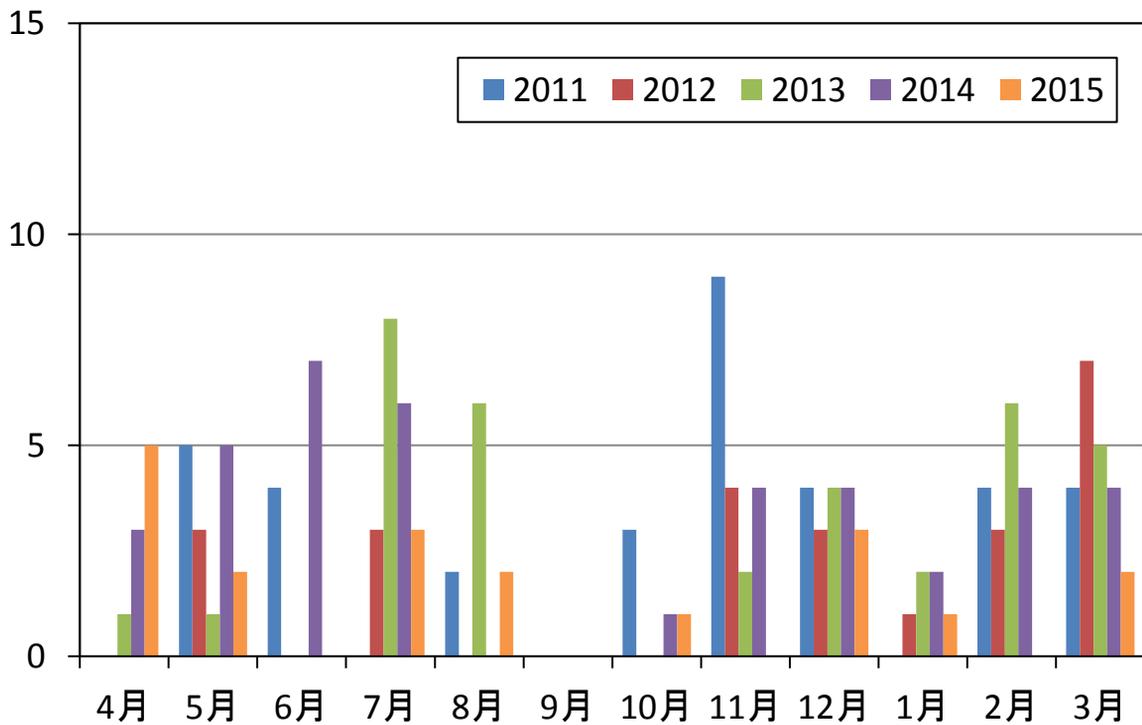
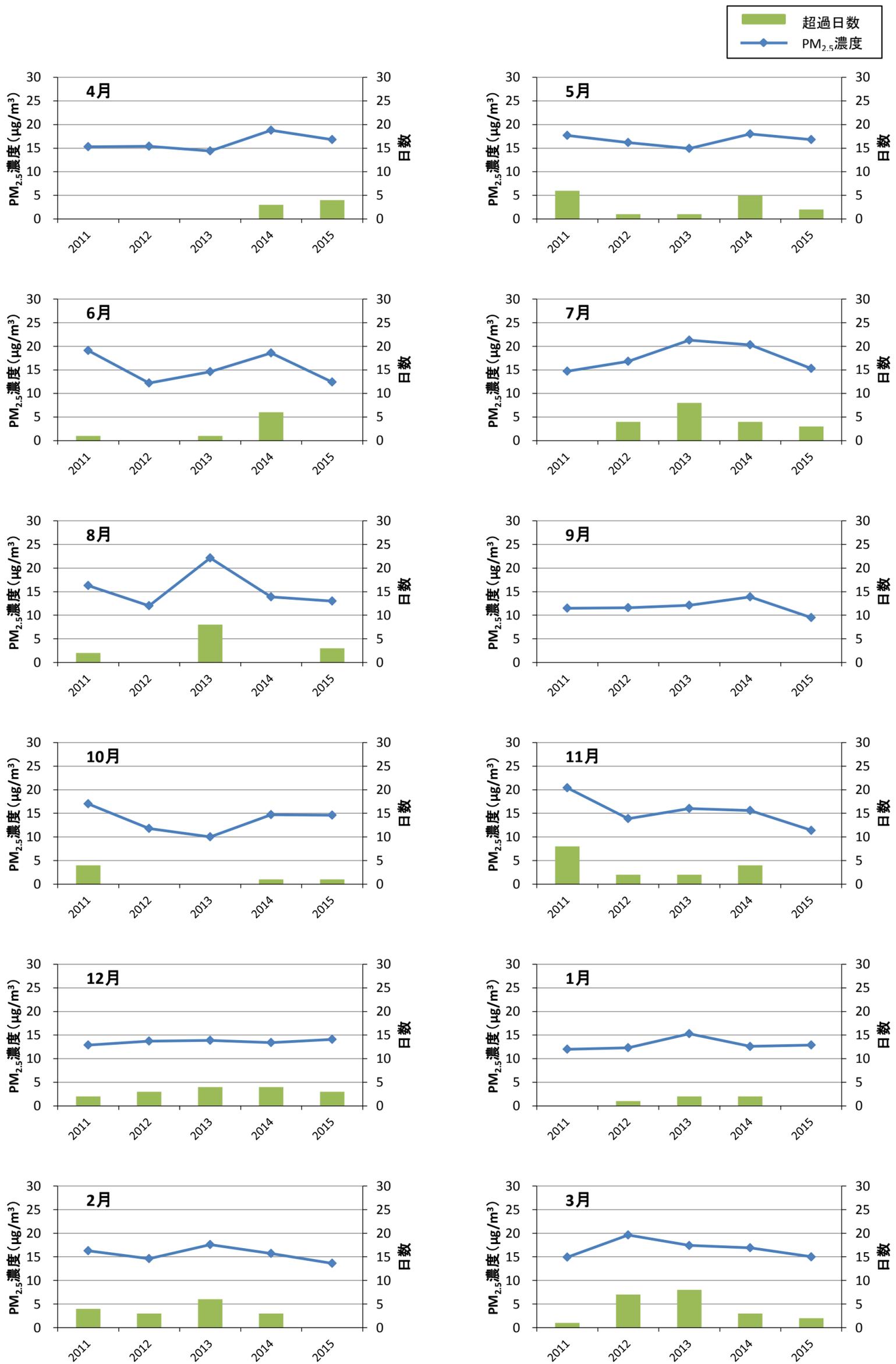


図6. 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 超過日数(自排局)

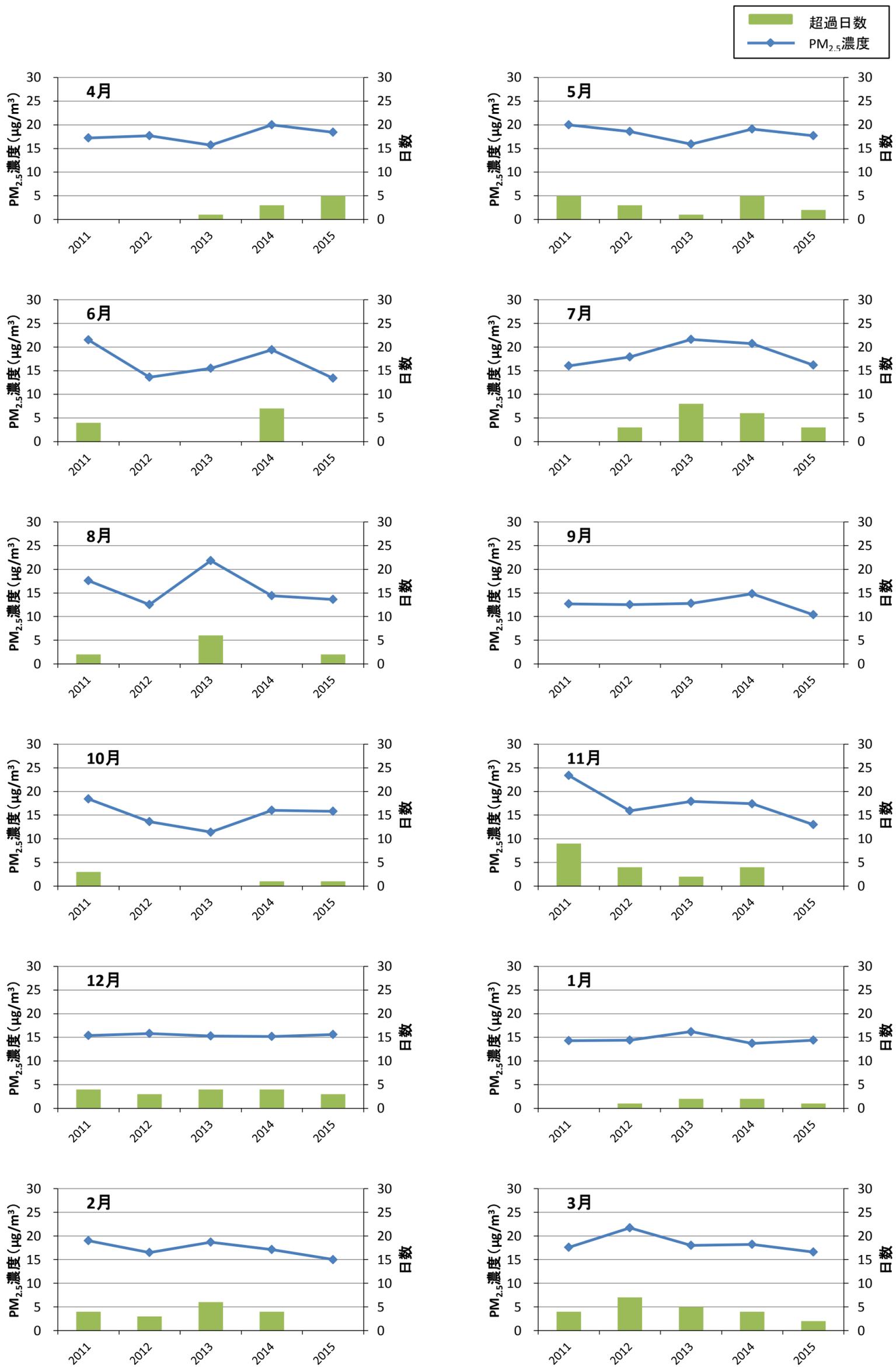
\* 都内1局でも日平均値が35  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過した日を超過日として計上した。



\* 各局の日平均値の月別平均値を算出し都内全体の平均を都内月平均値とした。

\* 都内1局でも日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える日を超過日として計上した。

図7. PM<sub>2.5</sub>日平均値 月別の推移(一般局平均値)



\* 各局の日平均値の月別平均値を算出し都内全体の平均を都内月平均値とした。

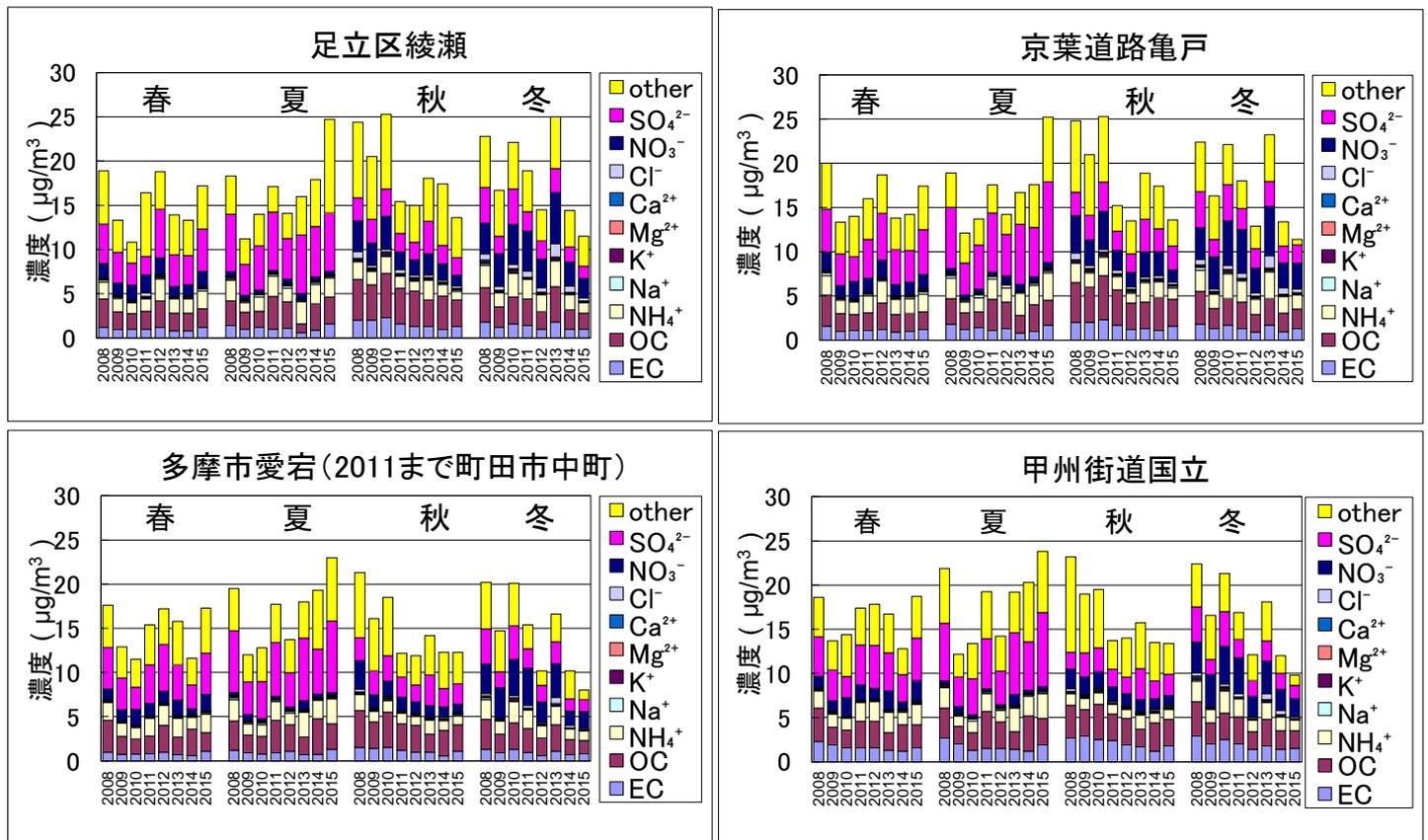
\* 都内1局でも日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える日を超過日として計上した。

図8. PM<sub>2.5</sub>日平均値 月別の推移(自排局平均値)

## 2008年度～2015年度の炭素・イオン成分の地点別、季節平均

(20年度秤量条件は50%RH、 24年度からは町田市中町→多摩市愛宕に変更)

【濃度】



【構成比】

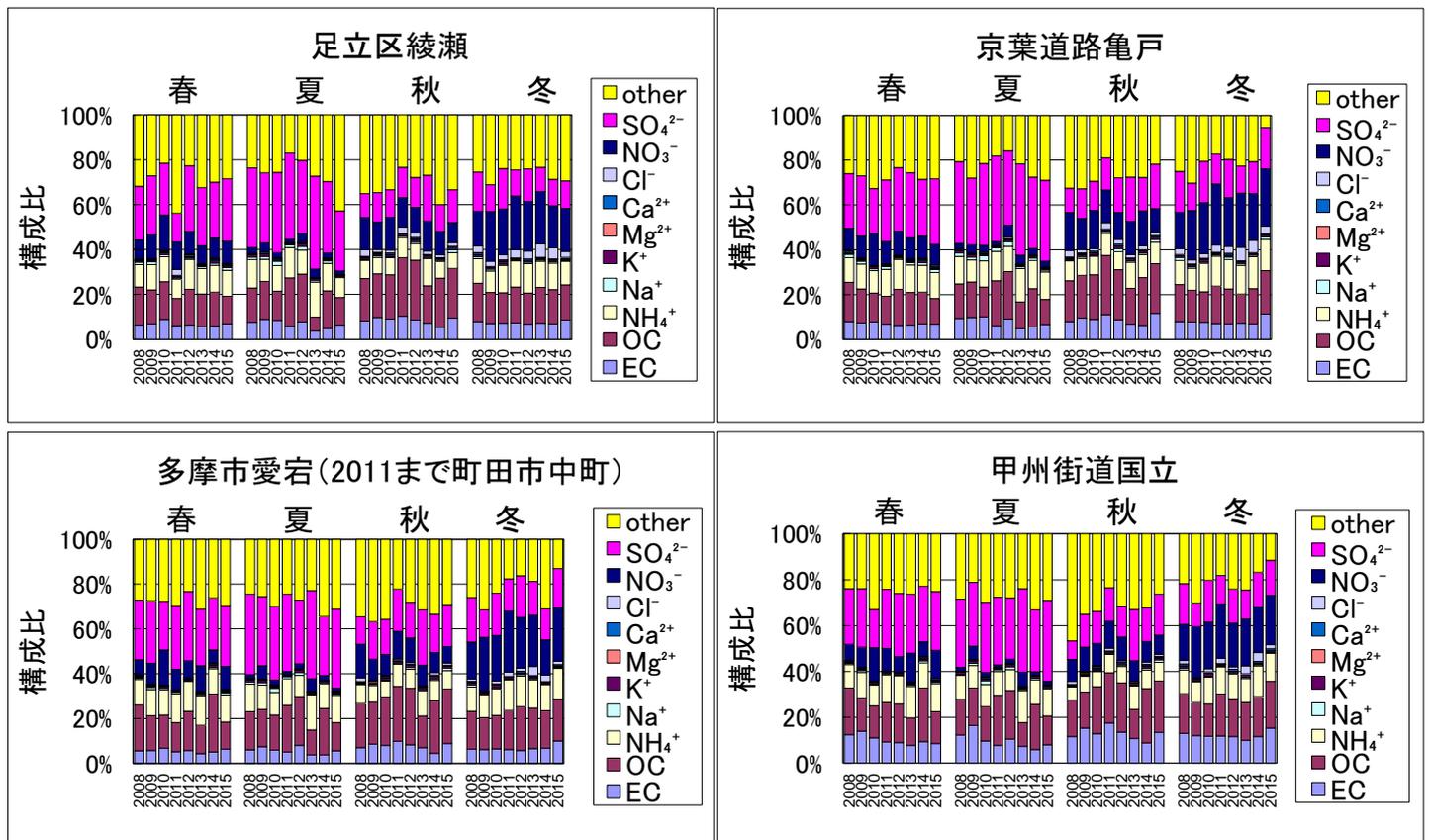


図9. PM<sub>2.5</sub>成分モニタリング分析結果